

第10回べにばなコンファランス ～参加募集～  
“サバイバル成形加工” …現場の技から明日を拓く!

拜啓 貴社益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

「べにばなコンファランス」は、プラスチックの成形加工に携わる産・学・官の技術者の情報の取得、交換、懇談を目的として毎年開催している会議ですが、今年で第10回目を迎えます。

プラスチック成形加工は転換期を迎え、生き残りをかけてどのように進むべきかが問われています。今年には10年目という節目でもあり、「原点に戻る」という方針のもとに、現場の技から金型・成形技術の明日を展望したいと考えております。

何卒ご多忙の折とは存じますが、是非ともご参加下さいますようご案内申し上げます。

敬具

1. 日 時：1996年11月7日(木)～8日(金)
2. 会 場：山形厚生年金休暇センター 〒992 山形市蔵王飯田637 TEL:0236-32-6211
3. 主 催：べにばなコンファランス運営委員会
4. 協 賛：繊維学会東北・北海道支部／高分子学会東北支部／プラスチック成形加工学会
5. 内 容

・第1日目(11月7日)

- 13:30 開会
- 13:40～15:00 基調講演  
「成形金型加工技術の将来」 (東京大学生産技術研究所 中川威雄)
- 15:00～15:30 ポスターセッション  
北海道, 秋田, 岩手, 山形, 福島の各公設試験研究機関
- 15:30～17:30 パネルディスカッション  
テーマ『サバイバル成形加工…現場の技から明日を拓く!』  
パネラー  
・東京大学 中川 威雄  
・(株)新興セルビック 竹内 宏  
・クリエス精機(株) 大沼 周而  
・スズモト(株) 宮崎 清作  
・天馬(株) 高橋 幸己  
コーディネータ・山形県工業技術センター 木村 彰夫
- 18:30～20:30 懇親会
- 20:30～ 自由討論会

・第2日目(11月8日)

- 8:30～9:30 特別講演  
「摩擦・摩耗の極限に挑む ～長野オリンピック 金メダルの夢～」  
(山形大学大学院 加藤 照子)
- 9:45～11:30 研究発表 4件  
「新発想表面処理技術 トライシステムの理論と応用」 (東亜電化(株) 斎 聖一)  
「ポリプロピレンのタフニング」 (山形大学 奥村 春夫)  
「成形加工によるモルフォロジーコントロールと物性改良例」 (帝人(株) 鈴木 美緒子)  
「PETの圧力下における音速測定」 (山形大学 土屋 淳志)
- 11:40 閉会

6. 定 員：60名(定員になり次第締め切らせていただきます。)
7. 参加費：一般18,000円／官公庁15,000円(一泊2食、懇親会費用を含みます。)  
当日ご持参頂くか、事前に下記の銀行口座にお振込ください。  
福島銀行蓬莱支店 普通口座470990 べにばなコンファランス 館山
8. 申込み先：〒960 福島市蓬莱町1-11-1 東北ムネタ(株) 研究開発所  
べにばなコンファランス事務局 館山  
TEL:0245-48-6832 FAX:0245-48-6212  
別紙申込書にてFAX送信をお願い致します。
9. 申込切：10月15日(火)